

SS 探究 II C

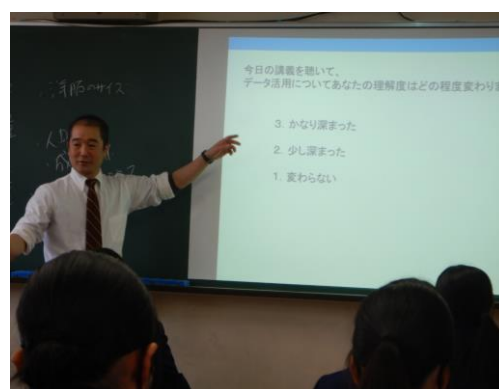
データ活用セミナー

令和6年1月19日（金）に、活水女子大学 健康生活学部 食生活健康学科の池田光吉 先生を講師としてお招きし、2年生家政科を対象とした「データ活用セミナー」を開催しました。

セミナーでは、「データの種類」「記述統計」という2本の柱で講義がありました。データの種類の講義では、導入として班活動で「思いつくデータ」を生徒が発表し、そのデータがどのカテゴリーに入るのか解説されました。そして、データには「名義データ」「順序データ」「数値データ」があり、具体的な例を挙げながら説明がありました。特に大切な事として、データの尺度が重要であり、相対的・絶対的な基準となる「ものさし」が尺度であり、データ解析ではカギになるということでした。

後半の記述統計の講義では、「度数分布」「クロス集計」について、データの特性に対応したグラフなど説明がありました。例えば、棒グラフに適したデータやヒストグラムに適したデータなど、単純な表や度数などでは、分析しにくいデータであっても表現の仕方によっては、傾向等が読み取りやすくなる具体的な例が示されました。

また、マイクロソフト社の「Excel」について、関数やマクロ機能を使わない、グラフ化などが簡単な操作で出来るデータ処理の方法の説明が、時々ありました。今回のセミナーを参考に、各自これから取り組む来年度の課題研究の中で活用してくれると思います。



講義の様子(上)

班活動の様子(下)

講義の様子(上)

発表の様子(下)